

I. 安心・安全の強化 <自主防災・自治会連合会/通学路の安全：ふれあい運動推進員等>

【5年間の実績】
 防災マップ（大雨洪水・土砂災害）発行、避難場所4ヶ所に発電機・投光器・リヤカー等の防災備品の整備、避難場所/避難所の開設訓練、防災講演会・研修会/通学路の危険表示、転落防止柵、見守り活動等に取り組みました。

【新規テーマ】
 ・各自治会での緊急連絡網の構築は50～60%の進捗であり、防災体制について引き続き協議して頂きます（各自治会）。
 ・環衛連船木支部も災害ゴミ対応、有帆川の清掃を通じた安全確認と対応で加入して頂きます。
 ※第2期中期ビジョンでは、テーマ名を「防災体制の強化」として集中します。また、通学路安全については、子育て支援強化テーマで活動/推進します。

II. 高齢者の見守り強化 <地域支え合い会議>

【5年間の実績】
 「各自治会でのゆるやかな見守り体制」、「事業者による船木あったか見守りネットワーク(44社)」を地域の2本柱として推進し、2件の重大事故に対応できました。その結果、H26年4件・H27年1件発生の孤独死がH28年以降、ゼロを達成できました。
 また「認知症サポーター養成講座」、「船木あったか見守り活動情報交換会」も定期的を開催しました。

【新規テーマ】
 ・見守り対象者がいる自治会での「ゆるやかな見守り体制」構築は、約70%の進捗状況です。
 →「福祉だよりの手渡し活動」、新規テーマの「ふくし連絡票」と併せて、福祉交流会を通じて各種福祉施策（Q救ちゃん、安心コールサービス、見守り愛ネット等）も含め支援します。

【5年間の実績：健康づくりプラン】
 「特定健診・がん検診の受診率アップ」で、胃・肺・大腸は宇部市平均値を上回りました。
 また、「ふれあい運動会」・「ふれあい球技大会」・「船木宿健康ウォーキング」・「健康民謡教室（H30年～船木小学校運動会で船木小唄の総踊り開始）」活動も展開しました。

【新規テーマ】
 ・令和元年の受診率実績確認後（6月頃）、「第2期健康づくりプラン」を策定します。

III. 子育て支援強化 <子育て支援プロジェクト>

【5年間の実績】
 「子ども会」、「PTA」の年間行事棚卸を行い、役員の負担軽減に対応してきました（プール監視、学校清掃、ベルマーク仕分け、子ども神輿、ふれあい運動会アナウンスなどの応援等）。
 ふるさと土曜夏祭り時に「七夕コンテスト」を開催し、保護者含め約100名が参加して地域活性化に貢献してきました。

【新規テーマ】
 ・子ども会の加入率が、今後さらに低下する傾向にあります。
 ・子ども委員会の運営体制強化と、子育て支援プロジェクトへの加入を推進します。
 ・通学路の安全検証（KYTの実施、有帆川船木大橋架け替えに伴う見直し）

IV. 歴史ある船木にふさわしい新規事業の創出 <船木活性化懇話会：一般公募>

【5年間の実績】
 2回/年実施している「史跡 千林尼の石畳清掃・整備（看板設置、ツワブキ植栽など）」は中学生も多く参加し、史跡保護に対する取り組みを継承しています。
 「そばづくり体験」は、校区外参加者も多く、船木の良さ魅力を発信しています。
 また、昨年度は厚東校区とコラボして「石畳ウォーキング」を主催しました。

【新規テーマ】
 ・校区内参加者を増やしたい！ 新規テーマにもチャレンジしたい！
 → テーマを『船木の活性化』に変更し、「船木まちづくりサークル」も加わって船木の歴史と文化遺産を活かした「まちづくり活動」や、コミスクの地域の歴史教育に対応します。

船木地区
 第2期 中期ビジョン（地域計画）
 （令和2年4月1日～令和7年3月31日）

令和2年（2020年）4月1日
 船木地区コミュニティ推進協議会

1 経緯

船木校区コミュニティ推進協議会は、更なる高齢化・人口減少に備え「安心・安全で住み良い地域社会を築く」ために、平成27年7月に地域の課題をテーマに挙げスタートしました。
 また、校区26団体が2ヶ月に1回開催する理事会で進捗状況を共有し、地域にも発信しています。

2045年には人口が半減(△3,493人→1,608人)し、高齢化率は50%以上(36.2%→51.5%)と推計されています。直近5年間で人口は327人減少し、高齢化率は4.2ポイント上昇しています。

歴史ある船木にふさわしい
 継続できる新規行事の創出



船木校区コミュニティ推進協議会 中期ビジョン

- 安心・安全強化・・・災害発生時に対応できる体制の構築
- 高齢者の見守り強化・・・孤独死ゼロを目指した見守り体制の構築
- 子育て支援強化・・・子育て世帯を支援し新たに子育て世帯を呼び込む
- 歴史ある船木にふさわしい新規行事の創出

宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づいて、H28年7月頃から各校区が「地域計画」の策定を開始しました。船木校区も中学生以上1,782名（回収率52%）のアンケートを実施し、地域で可能な具体的な課題を追加事業として反映した「中期ビジョン」をH29年3月1日に全戸配布しました。
 今回、第1期中期ビジョンの総括（裏面参照）を行い、新規テーマを反映した第2期中期ビジョンを策定し、発行いたします。

2 上位施策（宇部市との位置づけ）

「第2期 宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2年 3月参照）
 <暮らしが良し、働いて良しの市民が誇りを持てるまちづくりを継承>
 ～多様な産業で輝く宇部SDGs未来都市～

4つの基本目標

1. 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、子どもの夢を育む教育を推進する
2. 「稼ぐ力」を強化するとともに、安心して働けるようにする
3. 関係人口を増やし、新しいひとの流れをつくる
4. ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

横断的な目標

- 1. 多様な人材の活躍を推進する
- 2. 新しい時代の流れを力にする

- 安心して子育てできる地域づくり（学校との連携強化が必要）
- 中山間地域では人口減少や高齢化の進行により地域活動の担い手が減少
- まちづくりへの参加意欲が低下している（地域づくりの重要性は認識）
- 住民が抱える問題の解決に向けて地域住民の主体的な取り組みが必要

「第2期宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要版が未発行のため表記内容が変更する可能性があります

自立したコミュニティの構築

地域が抱える課題を自ら解決する自主的・自律的な地域コミュニティを構築し、誰も取り残されることのない地域づくりを実現する。

- 地域ぐるみで子どもを育てる体制の基盤づくり（学校との連携強化・子育て世帯の負担軽減）
- 「災害に強いまちづくり」「交通安全・防犯による安心安全なまちづくり」の支援
- 安心して過ごせるよう「地域支え合い包括ケアシステム」の強化
- 「地域計画」「健康づくり計画」の策定支援と地域住民への発信支援
- 地域の資源を活かした地域の活性化と魅力向上を支援



第1期 中期ビジョンの「5年間実績と新規テーマ」は裏面を参照

船木地区 第2期 中期ビジョン (令和2年4月1日～令和7年3月31日)

地区スローガン
(ありがたい姿)

住民は互いに尊重し、安心安全で住み良い地域社会を築こう

協力：宇部市消防団 船木分団

**自主防災会・自治会連合会
／環境衛生連合会 船木支部**



校区、自治会の防災体制

まずは、安全避難です！！

- △ 大雨洪水/土砂災害防災マップ見直し
- △ 防災備品の充実、避難所開設訓練
- △ 防災講演会、研修会
- △ 防災メール、固定電話配信サービスの推奨
- ▽ 緊急連絡網、要援護者フォロー体制 (各自治会)

【新規テーマ】

防災(自主防災会・自治会連合会)

- ・防災屋外スピーカーの設置
- ・道路、河川等の危険箇所発掘と対応
- ・空家登録制度の積極活用 (世帯数減対応)

環境関連(環境衛生連合会 船木支部)

- ・災害発生時の災害ゴミ対応について、自主防災会と連携していく
- ・有帆川の清掃活動を通じた安全確認と対応
- ・西山橋、上西山橋付近の河川敷立ち木放置

**船木活性化懇話会
船木まちづくりサークル**

船木活性化懇話会(一般公募)

- △ 史跡：千林尼石畳の清掃、整備
- △ 船木そばづくり体験
- △ 「石畳ウォーキング」(厚東校区とのコラボ)

船木まちづくりサークル(地域文化の伝承)

- △ 地域発展貢献者を紙芝居で伝承する
- △ 史跡再調査とボランティアガイドのリニューアル
- △ ふるさと文化遺産勉強会

【新規テーマ】

- ・支所移転後の跡地を活用した船木宿まちづくり案検討
- ・コミスク(小中一貫教育)テーマ「地域の歴史教育」対応
- ・史跡、文化財の看板劣化対応
- ・空家登録制度の積極活用 (世帯数減対応)



地域支え合い会議

コミュニティ推進協議会、自治連、民生委員、市社協、地区社協、老人クラブ、福祉委員、北部西高齢者総合相談センター、ふれあいセンター、支援チーム

見守り体制構築 孤独死ゼロ、認知症行方不明者ゼロ

- △ 各自治会での「ゆるやかな見守り体制」構築
- △ 進捗率向上支援
- △ 各事業者の協力による「船木あったか見守りネットワーク」のさらなる拡充
- △ 民生委員との連携強化
- △ Q救ちゃん・安心コールサービス・ヘルプカード・要援護者登録・見守り愛ネットGPS、メール・防災固定電話配信・有償サービスニーズ等
- △ 健康づくりプランの実践
- △ 特定健診・がん検診の受診率アップ
- △ ふれあい運動会・ふれあい球技大会・船木宿健康ウォーキング・健康民踊教室の参加率アップ

【新規テーマ】

- ・「福祉だよりの手渡し活動」「ゆるやかな見守り体制」「ふくし連絡票」を通じた福祉委員のサポート
- ・高齢者総合相談センターへの相談内容から地域課題を検出し対応する
- ・有償助け合いサービス推進リーダー/「魅力あるつどいの場」の主催者募集継続

子育て支援プロジェクト

コミュニティ推進協議会、自治連、ふれあい運動推進委員会、子ども会、PTA、子ども委員会、ふれあいセンター、支援チーム、学校運営協議会

子育て支援

- △ 「PTA」「子ども会」の地域要望に対応
- △ 学校運営協議会の地域要望に対応(学校との連携強化)
- △ ふるさと土曜夏祭りでの「七タコンテスト」の開催
- △ 通学路の安全、街頭補導の実施(ふれあい運動推進員等)

【新規テーマ】

- ・子ども委員会運営力アップの組織強化
- ・KYT(危険予知トレーニング)を活用してブロック塀対応等、「通学路安全マップ」の検証
- ・有帆川船木大橋の架け替え工事に関連した通学路の安全見直し

